

アイヌ文化関連観光プロモーション事業業務委託に係る企画提案募集要項

1 事業目的

本事業は、阿寒湖のアイヌ文化を中心にした阿寒湖温泉の魅力を集約しWEB・動画・イベント等を通じ国内外に発信するプロモーションを行うことで、阿寒湖のアイヌ文化の認知度及び関心度を高めるとともに、阿寒湖温泉への誘客増につなげることを目的とする。

2 業務内容

別紙①「アイヌ文化関連観光プロモーション事業業務委託について」、別紙②「アイヌ文化関連観光プロモーション事業業務委託要求水準書」のとおり。

3 実施期間

実施期間は、契約締結日から2026年(令和8年)3月13日までとする。

4 参加資格要件

- (1) 公募型プロポーザル方式に参加することができる者は、単独企業又は複数法人による連合体(以下、「コンソーシアム」という。)とする。ただし、1つの企業が複数の企画提案に参加することはできない。
- (2) 単独企業及びコンソーシアムの構成員は、次に掲げる要件を全て満たさなければならない。
 - ア 日本国内に本店、支店または営業所を有していること。
 - イ 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
 - ウ 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立がなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立がなされている者でないこと。ただし、更生手続開始の決定後又は再生手続開始の決定後、競争入札参加資格の再認定を受けている場合を除く。
 - エ 法人税(国税)及び法人住民税(本業務を実施する事業所や事業者が所在する市区町村により課税される法人住民税)並びに消費税及び地方消費税について、未納がないこと。
 - オ 釧路市暴力団排除条例第2条に規定されている暴力団、暴力団員、暴力団関係事業者に該当しないこと。
 - カ コンソーシアムの構成員が単体企業等としても重複参加する者でないこと。また、コンソーシアムの構成員が他のコンソーシアムの構成員として重複参加する者でないこと。

5 企画提案に係る手続き

(1) 参加表明書の作成及び提出方法

ア 提出書類

釧路市告示4(1)アに記載する提出書類。

イ 提出期間

2025年(令和7年)4月11日から2025年(令和7年)4月22日までの土曜日及び日曜日を除く毎日、9時から17時まで。

ウ 提出先

郵便番号 085-0467 釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目6番20号
釧路市産業振興部阿寒観光振興課(担当:宮下・渡部)
電話:0154-67-2505 FAX:0154-67-2839
e-mail:ak-akankankou@city.kushiro.lg.jp

エ 提出方法

持参又は郵送(簡易書留など配達記録の残るものに限る。)によること。なお、郵送により提出する場合においては、原則提出期間内に提出先に必着のこと。提出期間内に電子メールで提出書類の写しを送付し、着信したことを確認した場合に限り、2025年(令和7年)4月22日当日消印有効とする。

(2) 企画提案書作成及び提出方法

参加表明書及び関係書類(以下、「参加表明書等」という。)による参加資格の要件審査の適否については参加資格要件審査結果通知書(様式第3号)により通知する。参加資格が適合と判定された者(以下、「資格適合者」という。)は企画提案書を作成し提出することができる。

ア 提出書類

釧路市告示5(1)アに記載する提出書類。
※その他企画提案を説明する補足資料があれば添付可とする。(任意様式)

イ 提出部数

正本1部 副本16部

ウ 提出期間

2025年(令和7年)4月23日から2025年(令和7年)5月7日までの土曜日及び日曜日を除く毎日、9時から17時まで。

エ 提出先

5-(1)-ウに同じ。

オ 提出方法

持参又は郵送(簡易書留など配達記録の残るものに限る。)によること。なお、郵送により提出する場合においては、提出期間内に提出先に必着のこと。

(3) 企画提案書の提出にあたっての留意事項

ア 企画提案を説明する補足資料を添付する場合は、A4判5枚以内とする。

- イ 提出後は、企画提案書及び関係書類の変更はできない。
- ウ 理由の如何を問わず、企画提案書の提出期限の延長は行わない。
- エ 副本16部については、提案事業者を特定できる表現(たとえば、会社名など)はすべて黒塗りにするなどして特定できないように加工すること。

(4)失格となる資格適合者

資格適合者が下記のいずれかに該当した場合には、その者の提出した参加表明書等及び企画提案書を無効とし、その者は本プロポーザルへの参加資格を失う。

- ア 企画提案書及び関係書類が提出期限までに提出されない場合。
- イ 提出された全ての書類内容に虚偽の記載があった場合。
- ウ 本募集要項4に定める参加資格要件を満たしていない、若しくは満たすことができなくなった場合。
- エ その他、本募集要項の定めに関した反した場合。
- オ 本件に関して不正行為等があった場合。

(5)無効となる企画提案書

企画提案書による要件審査において、提出された企画提案書が、以下のいずれかに該当する場合には、これを無効とする。なお、無効と判断された場合は、企画提案書要件審査結果通知書(様式第5号)により通知する。

- ア 提出方法が本募集要項に適合しない場合。
- イ 作成様式及び記載上の留意事項に示された内容に適合しない場合。
- ウ 記載すべき事項の全部または一部が記載されていない場合。
- エ 虚偽の内容が記載されている場合。

(6)その他

- ア 使用する言語は日本語とし、使用する通貨は日本国通貨とする。
- イ 参加表明書等、企画提案書の作成に係る費用は、提出者の負担とする。
- ウ 提出された参加表明書等、企画提案書は、市は提出者に無断で使用しない。
- エ 提出された参加表明書等、企画提案書は、返却しない。
- オ 企画提案に係る一切の費用は、提出者の負担とする。

6 本プロポーザルに関する質問及びそれに対する回答の方法等

(1)質問の内容

本プロポーザルに関する質問は、参加表明書等及び企画提案書の作成、提出に係る質問のみとし、様式第6号により電子メールまたはFAXにて受け付ける。ただし、評価及び審査に係る質問は一切受けつけない。

(2)提出先

- 5-(1)-ウに同じ。

(3) 提出方法

質問は電子メールまたはFAXによるものとする。なお、質問者は必ず着信したことを確認すること。

(4) 受付期間

参加表明書の作成、提出に係る質問

2025年(令和7年)4月14日から2025年(令和7年)4月16日までの毎日、9時から17時まで。

企画提案書の作成、提出に係る質問

2025年(令和7年)4月24日から2025年(令和7年)4月28日までの土曜日及び日曜日を除く毎日、9時から17時まで。

(5) 回答方法

質問に対する回答方法は、質疑応答集を作成して、質問を市が受理した日から2日以内(土曜日及び日曜日を含まない。)に、釧路市役所ホームページに掲載するものとする。

ただし、質問又は回答の内容が質問者の具体的な提案事項に密接にかかわるものについては、質問者に対してのみ回答する。

7 企画提案書の評価及び審査方法

(1) 審査方法

ア 企画提案書の審査は、プロポーザル審査委員会において行うものとする。

イ 参加表明書等による要件審査

本プロポーザルへの参加資格については、提出された参加表明書等により参加資格要件を確認し、適否を判定する。参加資格適合と判定された者(以下、「資格適合者」という。)に対しては、書面(様式第3号)によりその旨を通知し、企画提案書の提出を要請する。この審査において非適合と判定された者に対しては、書面(様式第3号)によりその旨を通知する。

ウ 企画提案書による要件審査

資格適合者により提出された企画提案書について、募集要項5(5)の基準に基づき要件審査を行う。この審査において、企画提案書が無効と判定された者については、書面(様式第5号)によりその旨を通知する。

エ 企画提案書による内容審査

プロポーザル審査委員会において、企画提案書のプレゼンテーションを経た上で、内容審査を行い、最優秀提案事業者を選定する。

(2) 評価項目及び基準等

評価項目		評価基準	要求水準書 位置づけ	配点	評価点数			
					優	良	可	不可
運営体制・実績 (10 点)		(1)本事業を円滑に実施するための適切な実施体制、責任者、スタッフ等を確保しているか。	1(1)	5 点	5	3	1	0
		(2)アイヌ文化の認知度および関心度を高め、さらには観光客等の誘客増という目的達成のために必要な実績と能力を提案者自体が有しているか。	1(2)	5 点	5	3	1	0
企画 提案 内容	1 企画概要 (15点)	(1) 本事業の目的を反映した実施方針を提示しているか。	2(1)	10 点	10	5	2	0
		(2) 提案する事業の構成内容や実施スケジュールが適切か。						
		(3) 要求水準書の内容の他に独自の提案がなされているか。	—	5 点	5	3	1	0
	2 閑散期 誘客事業 の実施 (40 点)	(1) アイヌ文化を取り入れた誘客効果の高い事業が検討されているか。	2(2)	10 点	10	5	2	0
		(2) 地域関係者との連携や日程案など、事業実施の実現性について適切に検討されているか。	2(2)	10 点	10	5	2	0
		(3) 参集人数について、根拠を踏まえて、具体的な数値目標が示されているか。	2(2)	10 点	10	5	2	0
		(4) 前年度の事業内容との互換性や、数年後を見据えた持続性のあるイベントとして検討されているか。	2(2)	10 点	10	5	2	0
	3 各種手法を活用 した情報 発信 (30 点)	(1) SNS を活用した発信として、適当な内容が検討されているか。	2(3)	10 点	10	5	2	0
		(2) WEB やメディアを活用した発信として、適当な内容が検討されているか。	2(3)	10 点	10	5	2	0
		(3) SNS や WEB 等以外での効果的な情報発信の内容や方法が示されているか。	2(3)	10 点	10	5	2	0
価格(5 点)		見積金額が提案内容に対して適正であるか	3	5 点	5	3	1	0
合 計				100 点				

8 非適合理由、無効理由、非特定理由の説明に関する事項

(1) 非適合理由、無効理由、非特定理由の説明要求

参加資格要件を満たさない場合を非適合と言い、本募集要項5(5)で示す項目に該当した場合を無効と言い、またプロポーザル審査委員会の選定結果を踏まえ当該委託業務の内容に適すると認められる事業者に特定されなかった場合を非特定と言うこととする。

非適合、無効、非特定と判断された者は、それぞれ、通知書に記載された説明要求書提出期限までに書面(任意様式)により担当部署に対してそれぞれの理由の説明を求めることができる。

(2) 非適合理由、無効理由、非特定理由の説明要求書の提出方法等

ア 提出先

5-(1)-ウに同じ。

イ 提出方法

書面(任意様式)によるものとする。

ウ 受付期間

説明を求めることができる期間内の土曜日、日曜日を除く毎日、9時から17時まで。

(3) 非適合理由、無効理由、非特定理由の説明要求に対する回答

説明要求に対する回答は、説明を求めることができる最終期日の翌日から起算して3日以内(土曜日及び日曜日を含まない)に要求者に対し書面により行う。

9 業務委託契約に関する事項

(1) 見積書徴取の相手方として特定

最優秀提案事業者を審査委員会において選定し、市長はこの選定結果を踏まえ、最も適すると認められる事業者を特定し、その事業者を本業務委託契約に係る随意契約の見積書徴取の相手方とする。なお、事業者の特定結果については、事業者特定結果通知書(様式第7号)により通知する。

(2) 業務委託契約金額

業務委託契約金額は、原則として、特定者の提案した企画提案書内に記載された見積額の金額とする。

(3) 業務委託契約内容等

本業務委託契約は、業務委託契約書によるものとする。

(4) 委託料の支払い

業務委託に関する委託料の支払いについては、原則として、業務ごとに一括精算払いとする。ただし、必要のある場合は、市と特定者との協議により定めた支払計画に基づき分割払いや前金払いも可とする。

(5)再委託について

事業の全部を第三者に一括して請け負わせる行為は認めない。技術的問題など合理的な理由がある場合に限り、業務の一部を再委託することは可能であるが、事前に書面にて市の承認を得ること。また、再委託範囲は受託者が責任を果たせる範囲とし、再委託先に問題が生じた場合は、受託者の責任において解決すること。

10 スケジュール(予定)

4月	11日	告示(参加表明書等の受付開始)
4月	22日	参加表明書等提出締切
5月	7日	企画提案書提出締切
5月	中旬	審査委員会
5月	19日	契約

11 事務局

釧路市産業振興部阿寒観光振興課(担当:宮下・渡部)
〒085-0467 釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目6番20号
電話:0154-67-2505 FAX:0154-67-2839
e-mail: ak-akankankou@city.kushiro.lg.jp